

# 平成25年度都市計画(2)

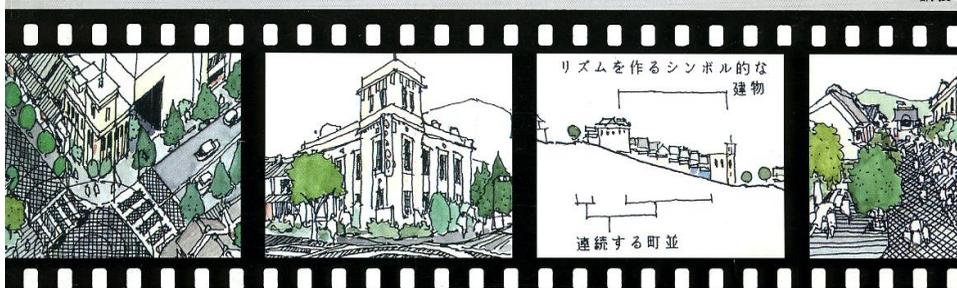
## 第10講 地方都市の問題

# 大門地域の イメージ形成ものがたり

平成25年7月2日

東京都市大学工学部建築学科 住吉洋二・天野克也

講義20



### 地方都市の中心市街地の動向

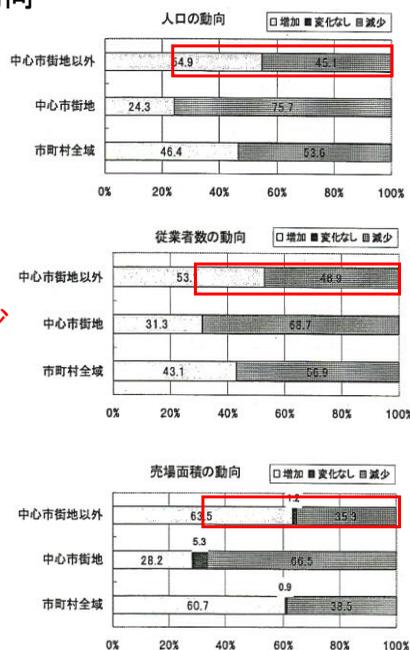
中心市街地

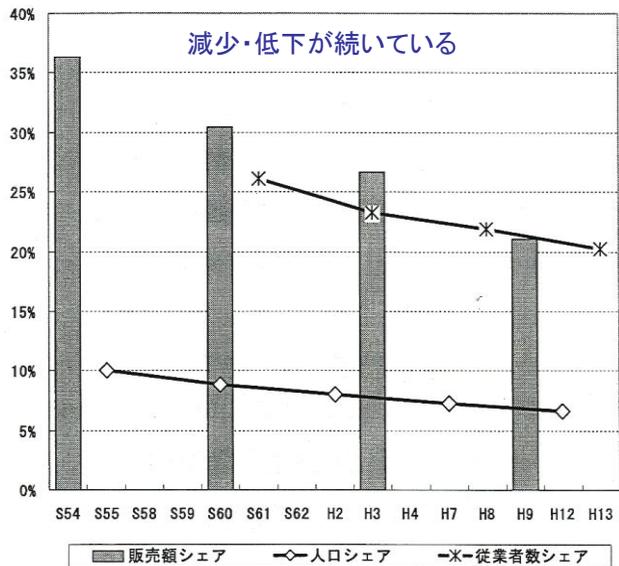
人口

従業員数

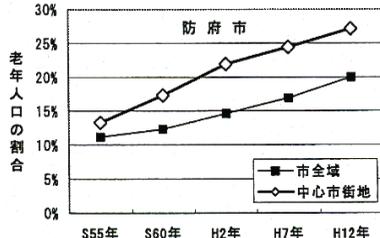
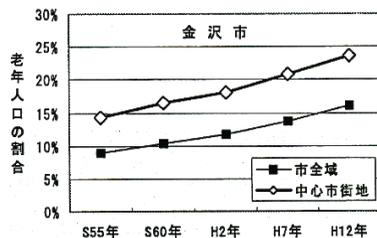
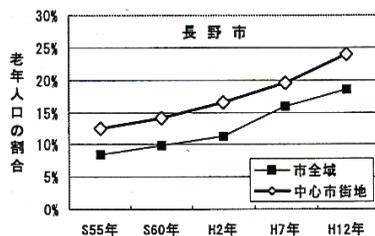
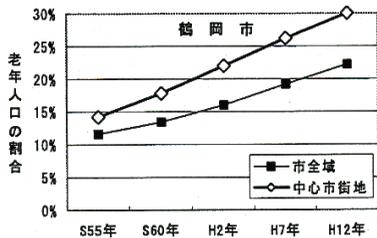
売場面積

約7割の都市で減少





中心市街地の人口・商業活動の推移

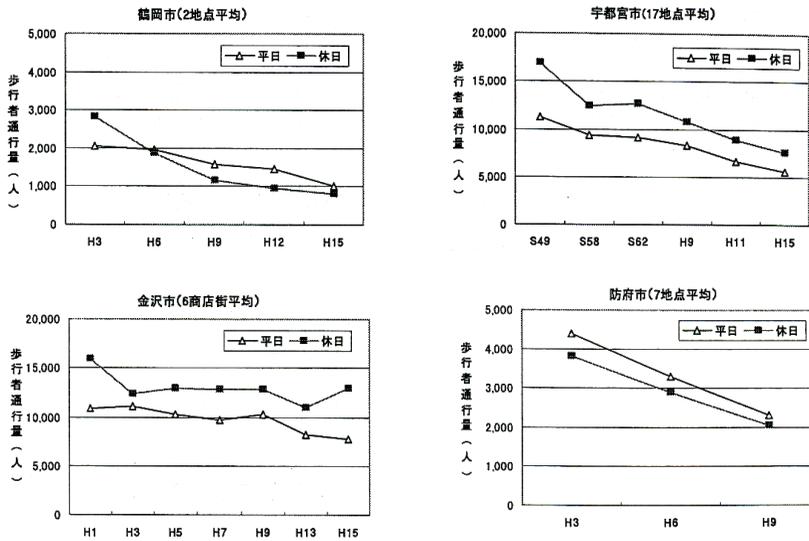


市全域で高齢化が進行

中心市街地ではその傾向が特化

老年人口比の推移

## 歩行者は平日、休日ともに減少傾向



中心商店街の歩行者交通量の推移

## 市街地環境からみた課題

### ① 中心地区としてのイメージが希薄

まちを代表する顔が見えない

核となる集客施設がない

行政・文化機能の郊外化

### ② 市街地の拡大と中心部の空洞化

周辺部における基盤整備の進展(区画整理等)

幹線道路沿道の土地利用の進展

中心地区の人口減少

### ③ 都市基盤整備の立ち遅れ

広域幹線道路からの **アクセス路が弱い**

鉄道が市街地を分断し、一体的な道路ネットワークを形成しにくい

利用しやすい駐車場がない

## 商業環境からみた課題

- ①郊外店の出店と中心地区の伸び悩み  
後背地が限られ**商圈が狭い**  
ロードサイドへの大・中規模店の進出  
中心地区の商業集積の低密化
- ②商店街の魅力に乏しく回遊性に欠ける  
商店街にメリハリが欠ける  
**回遊ルート、歩きたくなる道がない**  
歩行者空間が未整備で**滞留性に乏しい**
- ③車社会への対応が不十分  
商店街へのアクセス路が弱い  
来客用駐車場の整備と適正配置  
案内運営システムの検討

## 対応を迫られている一般的課題

- ①全国的課題  
高齢化社会への対応  
高度情報化社会への対応  
国際化社会への対応  
**環境問題への対応**
- ②地方都市での特徴的課題  
**モータリゼーション**の進展に対応した都市構造への要求  
高質で多様な都市消費、**文化ニーズ**への対応  
**都心部の空洞化**  
**都市の魅力**が都市間競争の鍵

## 目標とする市街地像を実現するための条件 (一般的条件)

- ①市民の**日常生活のニーズ**に応える機能を有していること
- ②歴史的・文化的に市民が中心として意識していること
- ③常に新しい**地域情報の提供**や**企画**が行われていること
- ④そこに行くと何か**楽しみ**がありそうな場所であること

## 中心地区の整備目標(1)

- ①市民生活を支える**文化・消費ニーズ**への対応
  - 市民**交流**の機会と空間づくり
  - 地域**文化**の継承・育成と環境整備
  - 新**住民**との関係づくり
- ②商業の活性化と**アメニティ**に富んだ**街路空間**の形成
  - 個性的で魅力ある商店街の形成と **機能分担**
  - 歴史や地域イメージを生かした街並み形成
  - 快適な歩行者空間の整備と **回遊性**の創造
- ③ **定住人口**の確保と市街地住宅の供給
  - 市街地内空地の有効活用
  - 市街地型住宅の供給

## 中心地区の整備目標(2)

### ④都市活動を支えるの都市基盤整備

ターミナル性の確保と 鉄道利用 の利便性向上

市街地の骨格道路整備

区画道路、サービス道路網の整備と 駐車場 の確保

### ⑤まちづくりを担う人と組織づくり

まちづくりの 推進組織づくり

まちづくりの応援団の形成

イベント 等の企画、実施

## 街なか居住促進への取り組みと居住動向

①住宅建設資金補助 金沢市(まちなか定住促進条例)

②住宅を含む 複合施設 富山市(店舗+オフィス+公共賃貸+シルバーハウジング)

の建設 福井市(分譲住宅+病院+ケアハウス+商業施設等)

飯田市(店舗+市役所窓口+住宅、TMO支援)

③コンバージョン

田原市(ケアハウス+デイサービス+グループホーム+公共賃貸+児童センター等)

帯広市(ビジネスホテルを高齢者用下宿に)

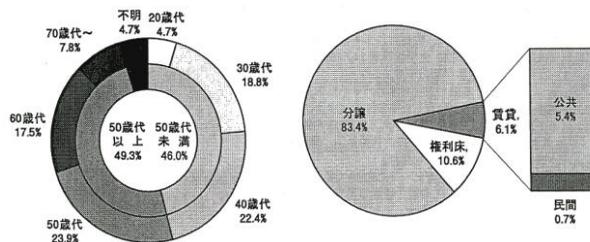
佐野市(デパートを高齢者向けマンションに)

④公営住宅の供給

福島市(借上市営住宅)

分譲住宅が8割以上

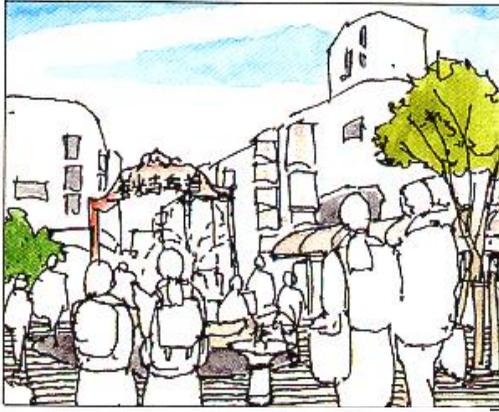
50歳以上が購買の半数



市街地再開発事業における街なか居住の動向

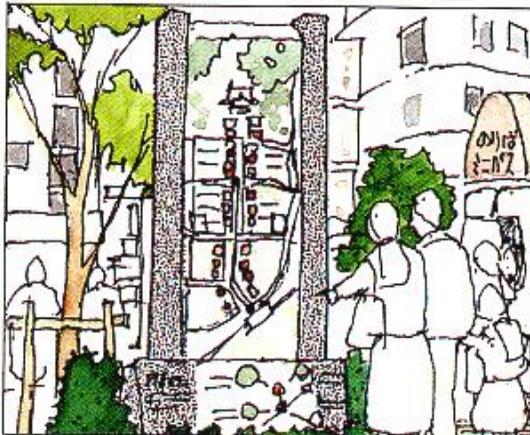


# 1 来街者の交通・インフォメーション



駅前広場の歴史的風情の  
演出・改善

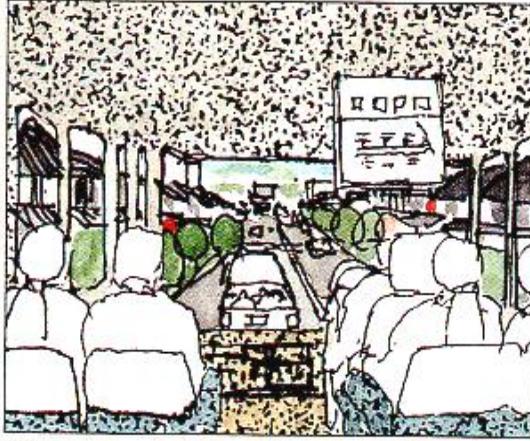
電車で長野駅についた。  
駅周りの建物は、ビルやホテルだけど、  
駅前は広くて、昔ふうの噴水や水のみ  
があってちょっと面白い。



中央通り善光寺の案内板



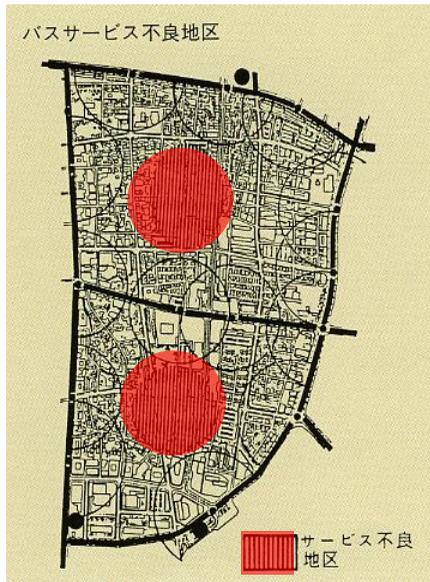
まずは善光寺まいり。  
駅にある地図を見ると、歩いていけ  
そうだけど、ミニバスに乗っていくこ  
とにした。



## 魅力的なミニバスの検討

ミニバスは、馬車や路面電車のような形をしていて楽しそう。まわりの景色がよくみえる。善光寺の門が見える坂道を走った。

## 善光寺に導くシステム



ミニバス(ボストンの観光バス)



ノッティンガム市のトラム

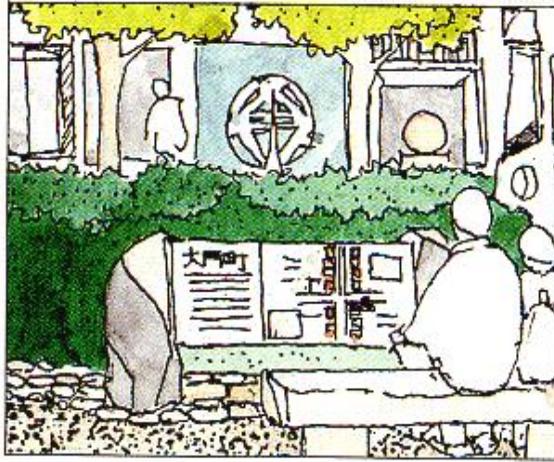


富山市のトラム



都市計画道路の整備  
公共駐車場の緑化  
駐車場案内の整備

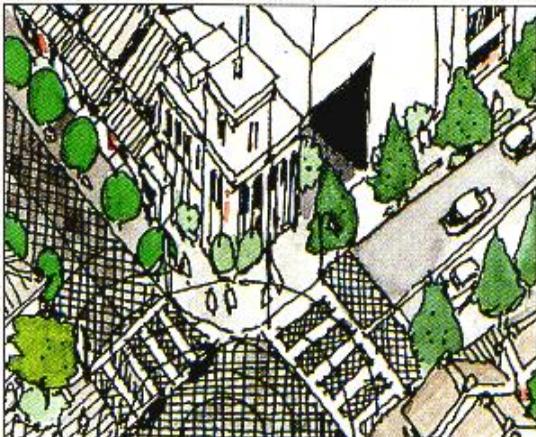
大門町というところでバスを下りた。  
バス停のとなりには、木がいっぱい立  
っている駐車場になっている。



大門町の歴史や地域を案内する案内板

バス停のそばには、大門町の歴史が書いてある地図があって、まっすぐ行けば善光寺につくことがわかった。

## 2 全体構成の地と図（広場、町並み、ランドマーク）



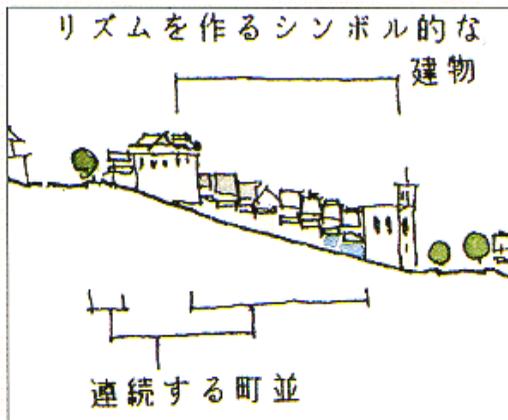
八十二銀行の建物保存  
建替時は街角を作る建物へ  
〔角の塔屋、公開空地〕

広い道路の交差点には、塔のある銀行の古い建物があったりして街角ができている。



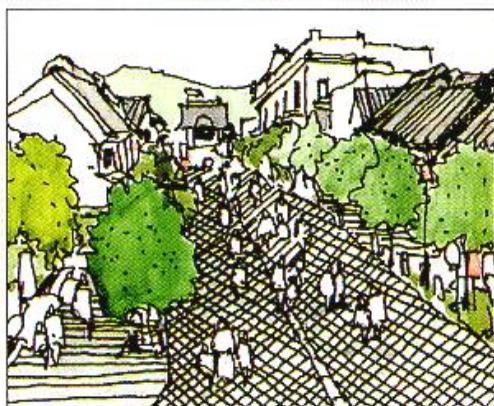
都市計画道路交差点の広場的イメージの演出  
〔交差点部分の舗装改善〕

そして、交差点は広場みたいになっていて広々としている。



歴史的街町並みの形成  
〔アーケード撤去、軒先空  
間のイメージ作り〕

広場のまん中から善光寺のほうを見上げると、土蔵みたいな家が連続しているけれど、時々違った古い建物もある。

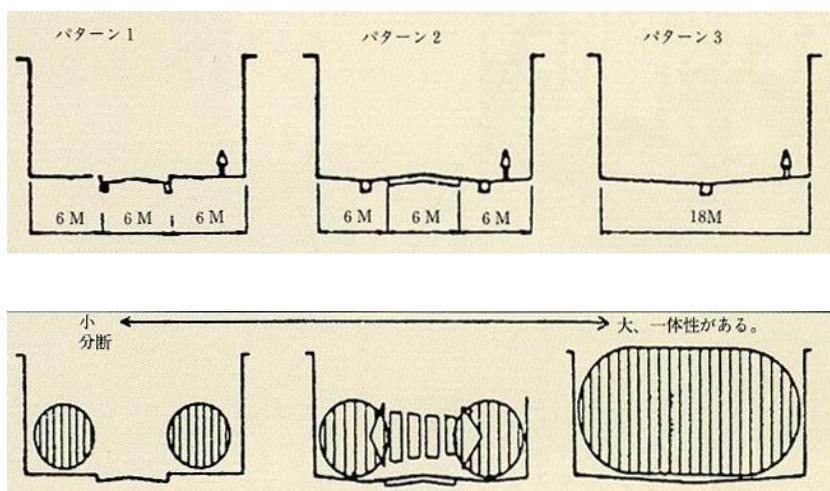


大門町上の中央通り

〔車道路面の参道的舗装〕  
〔バロック的街路空間構成〕

善光寺に向かう坂道のまん中は歩行者天国になっている。少しずつ段違いになって、軒先が繋がった町並みの先に善光寺がみえる。

## 道路断面の検討





川越 蔵のある街並み

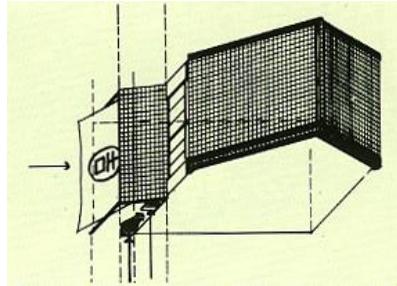
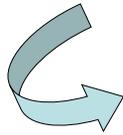
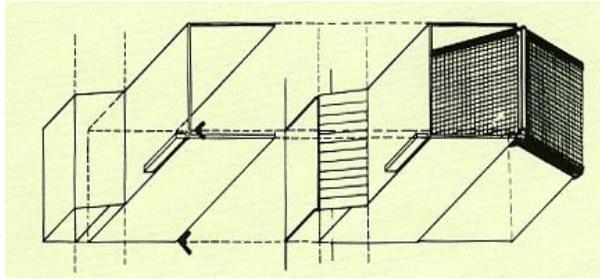


大門町南の中央通り  
歩行者空間の改善

〔アーケード撤去、  
歩道周りの整備〕

広場からふりかえって駅のほうを見下すと、連続した町並みのむこうに、デパートやビルのある新しいまちが見え、見晴らしがいい。

### アーケード撤去・改善による店先の演出



### 3 参道を感じさせる快適で楽しい歩行者空間(ストリートファニチャーの整備等)



旧水路復活の検討

店先に渡る小橋の整備

歩道側を歩くと、お店との間に水が流れていることに気がついた。店と道の間には小さな橋がかかっている、ついにお店のほうに渡りたくなってしまった。

## アメニティの形成

楽しい歩行者空間



みず・みどり・みち  
ストリートファニチュア  
店構え



川越の横丁



小布施 栗木の小路

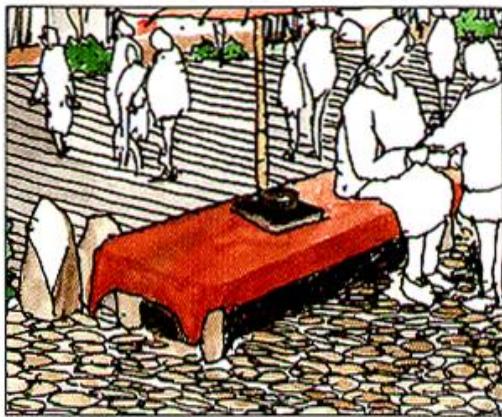


ハッティンガムのモール



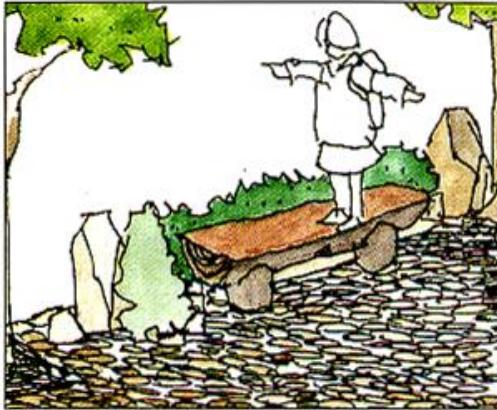
歴史を感じさせるストリートファニチャーの保全

寄り道をしようとする、おかあさんに早く行こうといわれた。でも、おとうさんは、赤いポストや古い消火栓をなつかしんで、立ち止まっていたし、



道の休息スペースの演出

おかあさんは、道にある赤いもうせんを敷いた長イスに腰かけた。



自然の素材を生かしたストリートファニチャー整備

緑や花のある道の演出

妹は、丸太のベンチに乗ったり、道ばたの花にしゃがみこんだりして、みんなけっこう寄り道している。



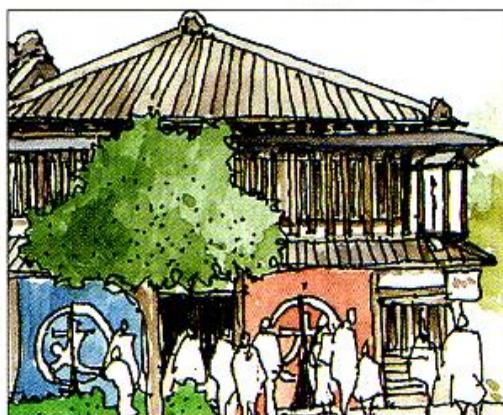
街路樹の整備、保全

参道を演出する街灯の整備

電柱撤去・地下埋設化の検討

木かげや街灯で鳥も一休みの寄り道をしていた。

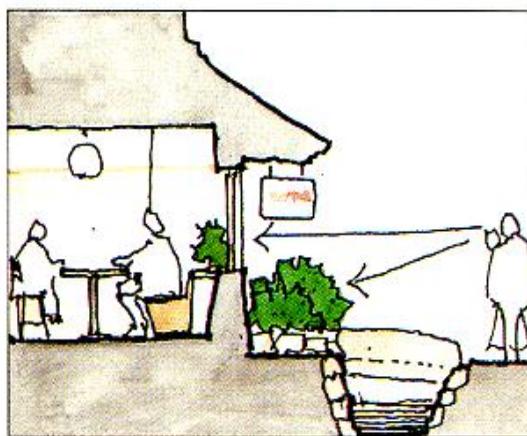
## 4 店先の演出



歴史を感じさせる大のれん

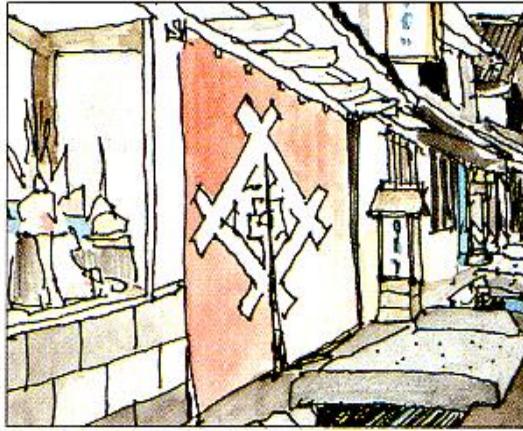
木製の看板

町並みは、いろいろなお店や施設があった。歩いているとき、私は、おそばが大好きだから、おそば屋さんののれんや作っているところを見ながら歩いた。



軒下周りの緑化

おかあさんは、緑で囲まれたレストランを見てたようだし、

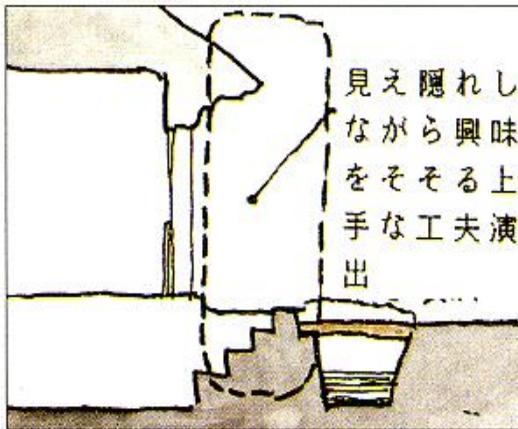


商品等を見せる装置の心遣い、改善

建具等の統一感

〔アルミサッシの改善〕

妹は、お菓子屋さんのショーウインドのきれいに飾ったお菓子の興味があったようだ。



物産館1階周りの改善

自動販売機周り、電話ボックス等の改善

それぞれお店によって建物の形は少しずつ違っていても、1階の店先は、工夫があって素敵だ。

## 建物と道との接点のしつらえ



看板・案内板・灯り



軒下の案内束



軒下の看板

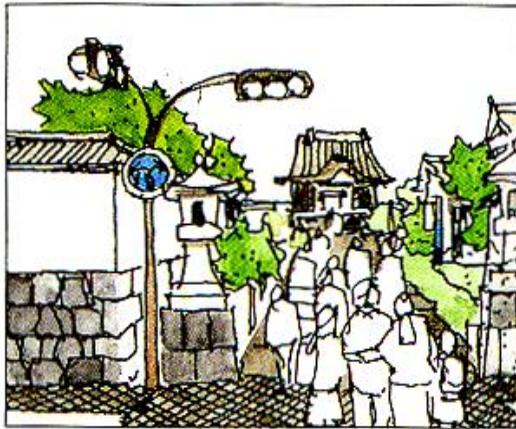


ギャラリーとしての窓



大のれん

## 5 他の参道ゾーンと大門町周辺(連続イメージの形成)



宿坊入口部分の改善

〔参道の連続を感じさせる舗装  
信号、交通標識支柱等の改善〕

石燈ろうを過ぎると、泊まれるお寺（宿坊）がならんでいて、緑の多いおちついた参道になる。



仁王門周辺  
オープンスペースの改善  
〔緑化、舗装〕

宿坊と仲見世の間に仁王門があって、



仲見世の景観の向上

土産物屋さんがいっぱい並んでいる仲見世に出る。

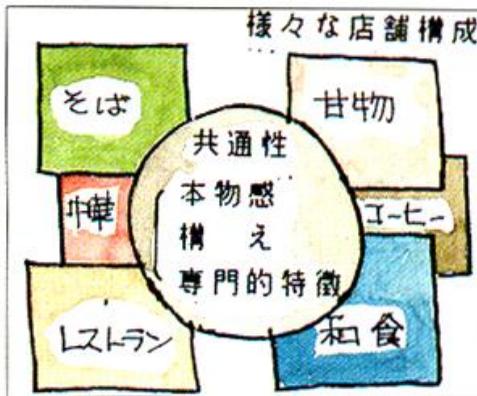
仲見世の先の山門を通るといよいよ国宝善光寺の本堂だ。



善光寺裏側の修景  
 「駐車場の緑化」  
 「水辺周りの修景」

みんなで、それぞれお詣りして、今きた道をひきかえした。

## 6 滞在の展開1 (休息の提供)



来訪者施設としての役割分担  
 (専門性としての特色形成)

私は、のれんや看板の洒落たおそば屋さんに行きたかったけれど、妹やおかあさんは洋食にしたいと言った。おとうさんは、和食がいいけれど、何でもよいと言った。みんな、それぞれ素敵なお店だから迷ったけれど、



歴史的風格を特徴づける  
構え、造り。

結局、まずはレストランに入ることになった。蔵造りのレストランなんて、うちのほうにはないから、なんとなくわくわくして、緑の多い玄関に向かった。

### まちのアイデンティティづくり

### 蔵の利用



資料館(川越)



蔵のある小路(松本)



ギャラリー・喫茶店(水沢)



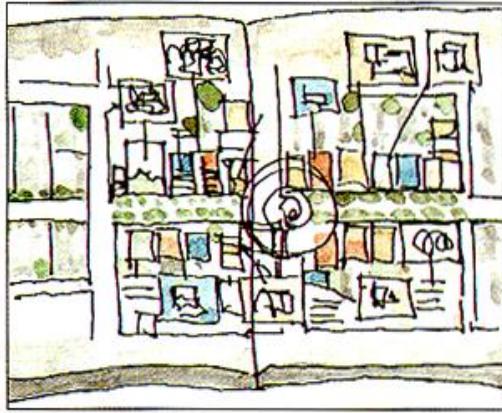
資料館と喫茶店(栃木)

## 7 滞在の展開2 (情報の提供)



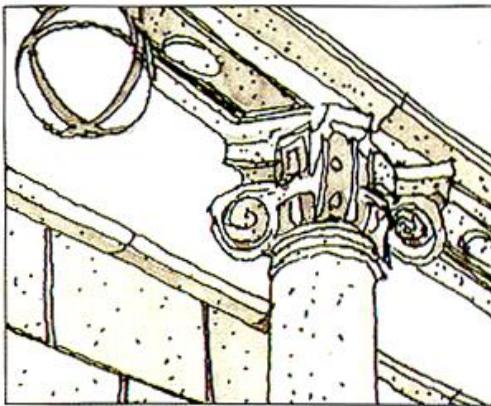
店先における店のインフォメーション

会計のとき、おかあさんは、コースターやお皿など店にあったもののことをお店の人にきいていた。親切に教えてもらって、まちで出しているパンフレットももらってきた。



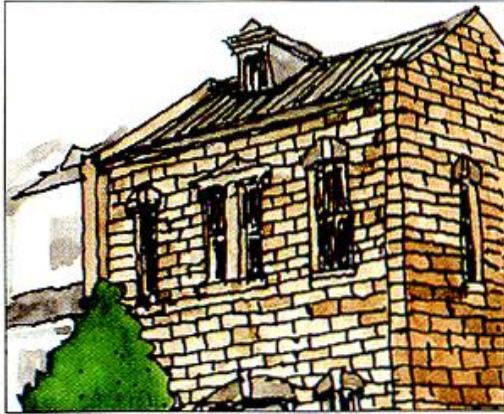
まちの全体認識のための  
インフォメーション

もう少し、このあたりをぶらぶらすることになった。パンフレットの中の絵地図には、いろいろ楽しそうなことが書いてある。



歴史や文化のインフォメ  
ーション

昔のお殿様が泊まった本陣には、偉い人たちが泊まった奥座敷があって、音楽会の開けるホールやギャラリーがある。おとうさんは、ここでコーヒーでも飲みたいと言った。



まちづくりのインフォメーション

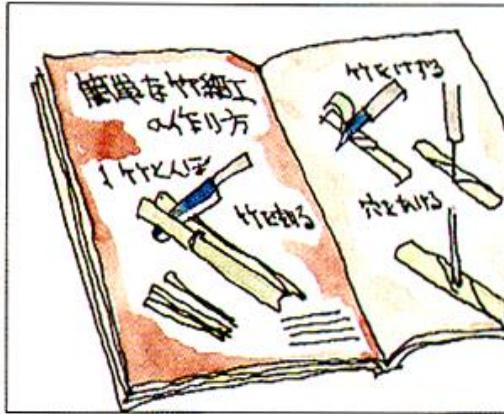
レンガ蔵の公共的利用

そこで、レンガでできた蔵に行った。  
ここは、昔郵便局として使われていたけれど、いまは「物産館」になっている。



生活具とまちが関連した情報

コーヒーが出てくるまで、おかあさんは竹細工や小物のお店を見に行った。



生産する人、プロセスの  
情報

竹細工のお店では、さっきのレストランにあったものを買ってきた。竹細工をどこのどんな人がどう作ってきたか書いてある小さな本ももってきた。簡単な竹細工の作り方が書かれていたので、みんなで見た。

## 8 滞在の展開3 (文化をつくる人々とのふれあい)



環境作りの活動

おとうさんは、私たちがもどってくるまで、コーヒー屋さんにある長野の本や「自然を守り育てよう」と書かれたちらしを見ていた。身近な自然を大事にしている人がたくさんいるのを知った。



まちの自治  
意識の向上

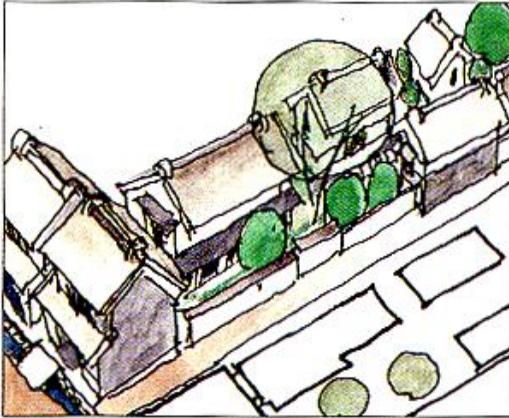
お店を出てみると、道に水を打っているおじさんに気がついた。  
道ばたの花や木に水をやっている女の子に気がついた。



来街者への心づかいの向  
上  
物産館の改善

思わず「こんにちは」と声をかけた。  
みんな、にっこりして答えてくれた。  
「これからどちらへ」と聞かれたから  
「どっかこのまわりでいいところは」  
と聞いてみた。

## 9 奥の体験（裏道、脇道の魅力）



奥行空間のインフォメーション

展示されている模型で、通りの奥には、中庭や蔵があるのを知った。ギャラリーを出てから、みんなで少し脇道や裏道を歩くことにした。



脇道の石敷舗装

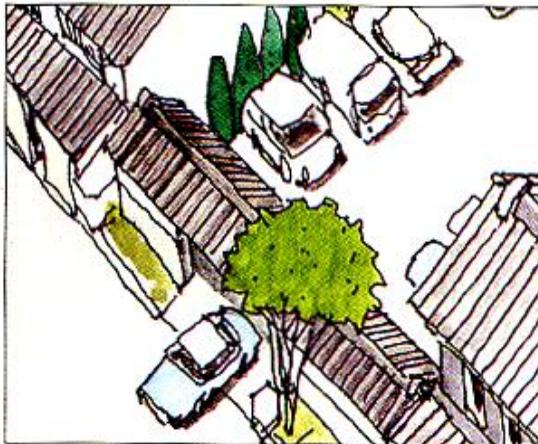
脇道は、表通りみたいに立派じゃないけど、とってもほっとする感じがある。1階の軒が低かったり、小さな縁やイスがあったりで、親しみある道だ。



脇道空間・文化の保全

裏宅地の共同利用

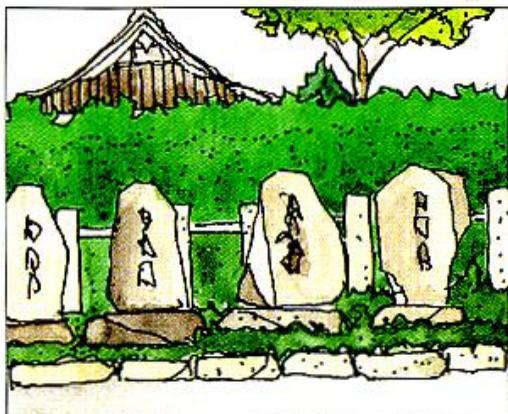
このまちの小さな女の子とすれ違ったり、屋根のてっぺんのかわらが見えたり、お祭りのお蔵があったり、朝顔があったりして楽しい小路だった。途中には、小さな広場もあった。



駐車場で問題となる景観の保全の努力

道沿いに、駐車場があったりしたけれど、土べいのような構えがあって、町並みが連続してきれいだった。

10 再来へのインフォメーション(歴史、行事、期待)



更に奥にある文化財等の  
保全

もうちょっと裏道には、神社や石碑な  
んかを見つけた。  
坂道から見えた緑もきれいだった。



まちの行事の育成

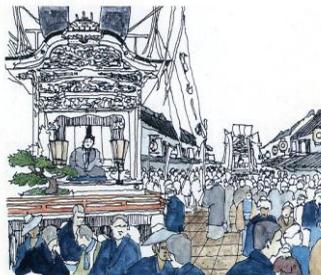
もう少しいろいろ見たかったけれどそ  
ろそろ表通りにもどって、次の予定地  
に向かうことになった。  
もどる途中、お祭りのポスターを見つ  
けた。



まちづくりへの相互協力

「お祭りは、どんなふうなのか？」  
「秋のこのまちはどんな姿なのか？」  
「今度はこのまちでどんなものを見つ  
けるだろうか？」

灯がつきはじめた夕暮れのまちで、そ  
んなことを話し合いながら駅のほうへ  
向かった。



END

大門地域まちづくり委員会

長野市

絵コンテ：小澤 尚